

# 県内経済の動き

## 概況

〔2023年5月～2023年7月の動き〕

### 個人消費を中心に緩やかに回復している

鉱工業生産指数（5月）は9カ月連続で前年同月比低下、通関輸出額（6月 細島港）は2カ月連続で前年同月比増加した。百貨店・スーパー販売額（6月 全店ベース）は21カ月連続で前年同月比増加、「軽」を含む乗用車の販売台数（7月）は11カ月連続で前年同月比増加した。新設住宅着工戸数（6月）は3カ月連続で前年同月比減少し、公共工事（7月 保証対象請負総額）は2カ月ぶりに前年同月比増加した。有効求人倍率（6月）は前月比▲0.02ポイントの1.42倍で、7月の企業倒産は前月比1件減の3件、負債額は同7億71百万円減の1億87百万円となった。

物価上昇が続くなか、県内企業においても賃上げの動きが徐々に広がりを見せており、個人消費の回復が持続的なものとなるかが注目される。